



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 神東塗料株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4615 URL <http://www.shintopaint.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 隆平  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経理担当) (氏名) 高田 文生 (TEL) 06-6429-8474  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,635	△5.6	454	19.3	425	△5.3	190	△6.0
28年3月期第2四半期	11,261	△4.9	381	16.4	449	12.0	202	△33.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 48百万円(△75.8%) 28年3月期第2四半期 201百万円(△43.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	6.16	—
28年3月期第2四半期	6.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	35,240	16,326	44.4	505.63
28年3月期	35,955	16,458	44.0	510.12

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 15,663百万円 28年3月期 15,803百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00			
29年3月期(予想)			—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	2.7	1,150	13.4	1,250	13.7	700	53.9	22.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	31,000,000株	28年3月期	31,000,000株
29年3月期2Q	21,094株	28年3月期	20,344株
29年3月期2Q	30,979,281株	28年3月期2Q	30,982,041株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが手続中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策により雇用・所得環境には改善は見られたものの、急速な円高による企業収益の悪化や設備投資の伸び悩み及び新興国の景気減速への警戒感から、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループにおきましては、こうした経済状況の中で新製品の開発による積極的な販売活動及びアジア市場での海外事業のさらなる展開とともに、コスト競争力の一層の向上を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,635百万円（前年同四半期比5.6%減）となりました。損益面では、営業利益は454百万円（前年同四半期比19.3%増）、経常利益は425百万円（前年同四半期比5.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は190百万円（前年同四半期比6.0%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### (塗料事業)

アルミ電着塗料は、新規ラインの獲得があったものの、国内サッシ市場はビル需要が低調だったことにより、主力ユーザーの生産量は低調に推移し、また、中国や台湾及びタイ向けの輸出が減少したため、売上は減少いたしました。

工業用電着塗料は、電設資材及びハウスメーカー向け出荷は順調に推移いたしました。一部主力ユーザーの生産が低調に推移したため、売上は減少いたしました。

粉体塗料は、鋼製家具向けで主力ユーザーの生産調整がありました。新製品の拡販、新規ユーザー獲得及びシェアアップが図れたことにより、売上は増加いたしました。

工業用塗料は、ブラインド、ゴルフボール、窯業建材ユーザー向け出荷が復調し、また、形鋼ユーザー向け出荷も好調に推移したものの、建設機械及び工作機械向けの出荷が中国の景気減速等の影響を受け、低調に推移したため、売上は減少いたしました。

建築塗料は、主力の汎用品の価格競争が激化したこと、及び集合住宅改修向けの出荷が減少したことから、厳しい状況が続きました。加えて工事受注も不調であったことから、売上は減少いたしました。

防食塗料は、東日本地区は橋梁、プラント及び耐候性鋼処理剤が低調でしたが、西日本(大阪・名古屋・四国)地区において新設橋梁、民間需要が好調に推移したため、売上は増加いたしました。

道路施設用塗料は、主力ユーザーにおける事故等による工事の遅れ、発注延期、及び天候不順が重なったことにより出荷量が減少したため、売上は減少いたしました。

軌道材料製品は、スラブ補修材の出荷が減少したこと等により、売上は減少いたしました。

自動車用塗料は、一部主力ユーザーで海外向け輸出が不調だったこと、及び震災等により生産が一時停止したことにより、売上は減少いたしました。

この結果、塗料事業の売上高は9,836百万円（前年同四半期比5.9%減）、経常利益は418百万円（前年同四半期比6.3%減）となりました。

#### (化成品事業)

受託生産している化成品事業の売上高は799百万円（前年同四半期比1.4%減）、経常利益は7百万円（前年同四半期比169.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ現金及び預金が123百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が549百万円、建物及び構築物(純額)が111百万円、投資有価証券が103百万円及び機械装置及び運搬具(純額)が53百万円減少したこと等により35,240百万円（前連結会計年度末比715百万円減）となりました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ退職給付に係る負債が55百万円増加した一方、短期借入金331百万円、支払手形及び買掛金が325百万円減少したこと等により18,913百万円（前連結会計年度末比583百万円減）となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ為替換算調整勘定が160百万円、その他有価証券評価差額金が14百万円減少し、利益剰余金が35百万円及び非支配株主持分が8百万円増加したこと等により16,326百万円(前連結会計年度末比131百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に発表した業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,380	2,504
受取手形及び売掛金	7,619	7,069
商品及び製品	1,857	1,822
原材料及び貯蔵品	592	587
その他	425	404
貸倒引当金	△15	△15
流動資産合計	12,859	12,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,819	2,707
機械装置及び運搬具（純額）	1,558	1,504
土地	15,814	15,798
その他（純額）	301	304
有形固定資産合計	20,494	20,315
無形固定資産	250	245
投資その他の資産		
投資有価証券	1,826	1,722
その他	529	590
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,351	2,308
固定資産合計	23,096	22,868
資産合計	35,955	35,240

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,177	5,851
短期借入金	3,801	3,469
未払法人税等	145	196
賞与引当金	246	241
役員賞与引当金	13	6
その他	849	947
流動負債合計	11,234	10,713
固定負債		
長期借入金	2,297	2,168
再評価に係る繰延税金負債	3,915	3,915
役員退職慰労引当金	6	6
退職給付に係る負債	1,313	1,369
その他	730	739
固定負債合計	8,263	8,200
負債合計	19,497	18,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255	2,255
資本剰余金	585	585
利益剰余金	4,852	4,888
自己株式	△3	△3
株主資本合計	7,689	7,724
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100	86
土地再評価差額金	7,924	7,924
為替換算調整勘定	59	△101
退職給付に係る調整累計額	29	29
その他の包括利益累計額合計	8,114	7,939
非支配株主持分	654	662
純資産合計	16,458	16,326
負債純資産合計	35,955	35,240

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	11,261	10,635
売上原価	8,974	8,281
売上総利益	2,286	2,354
販売費及び一般管理費		
発送費	295	282
広告宣伝費及び販売促進費	49	65
従業員給料及び手当	485	481
賞与引当金繰入額	101	112
退職給付費用	34	37
減価償却費	90	65
試験研究費	95	111
その他	753	742
販売費及び一般管理費合計	1,905	1,899
営業利益	381	454
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	9	14
受取賃貸料	11	13
持分法による投資利益	93	84
その他	14	12
営業外収益合計	129	125
営業外費用		
支払利息	8	6
為替差損	47	146
その他	3	1
営業外費用合計	60	154
経常利益	449	425
特別損失		
固定資産除却損	15	6
特別損失合計	15	6
税金等調整前四半期純利益	433	419
法人税等	190	195
四半期純利益	243	223
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	202	190
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	32



(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	△3
為替換算調整勘定	△37	△47
退職給付に係る調整額	0	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	21	△123
その他の包括利益合計	△41	△174
四半期包括利益	201	48
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165	15
非支配株主に係る四半期包括利益	36	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	10,450	810	11,261	11,261
セグメント利益	447	2	449	449

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	449
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	449

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	9,836	799	10,635	10,635
セグメント利益	418	7	425	425

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	425
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	425

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社の連結子会社であるPT. Shinto Paint Manufacturing Indonesiaは、平成28年10月11日に、第三者割当増資（デット・エクイティ・スワップ）により新株の発行を行いました。概要は以下のとおりであります。

発行新株式数 : 普通株式1,357株  
発行価額 : 1株当たり10千米ドル  
発行価額の総額 : 13,570千米ドル  
割当先 : 神東塗料株式会社（当社）